

マテリアリティ・個別課題取の進捗状況（2020年度）

取組テーマ	2022年目標	2020年取組状況
1.事業競争力・開発力向上		
社会課題解決商品・サービス開発	NICUに入院する等の専門的なサポートが必要な赤ちゃんご家族を取り巻く課題を解決する新規商品・サービスの創出	<ul style="list-style-type: none"> 専用商品の開発を進行中 国内2拠点目の母乳バンク開設を全面的にサポート [日本] (2020年9月ビジョン本社1階に「日本橋 母乳バンク」開設) 後期早産児ママ向けサポートブック発行 (病院や行政へ計5,978部配布)
	赤ちゃんとそのご家族を取り巻く課題を解決するための活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> 世界21カ国、9,465箇所の授乳・さく乳室を支援 (2020年12月末) ブレママやママに対し、母乳育児をはじめ育児全般の情報をウェビナーや公式SNSで発信
AI/IoTによる生産性向上	ITツールの活用促進	<ul style="list-style-type: none"> AIチャットボットによる問合せ解決率78% [中国] RPAツールを活用したシステム基盤運用業務の一部自動化を実現 AI検査装置の検証実施
商品開発プロセスの効率化による生産性向上	商品開発プロセスの見直し	<ul style="list-style-type: none"> 各事業本部へ開発プロセスにおける権限を一部委譲
製品品質維持・向上	品質改善活動の継続	<ul style="list-style-type: none"> 「品質と安全性の取り組み」Webページ新規公開 品質管理に関する原則に基づき、工場各社で品質改善活動を継続実施
2.持続的な環境負荷軽減		
環境方針・環境ビジョンの明確化	環境方針・環境ビジョンの明確化	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針を策定 環境ビジョンの策定について検討を開始
地球温暖化対応	CO2排出原単位 2018年度比 10%削減 ※売上高原単位 ※スコープ1&2	<ul style="list-style-type: none"> CO2排出原単位 2018年度比 3.0%削減 ソーラーパネルの新規設置 [インドネシア] 再生可能エネルギーの新規購入 (水力発電) [日本] LEDの設置推進
	サプライチェーン排出量の削減	<ul style="list-style-type: none"> ランシノグループにおけるサプライチェーン排出量の算出、削減目標の設定、SBT申請 [ランシノ]
環境配慮型商品・パッケージ	環境配慮型商品・パッケージの新規創出	<ul style="list-style-type: none"> 森林認証紙採用パッケージ数：14SKU [日本] ビジョン環境ラベル表示基準を定め、2021年より新商品への表示を開始 [日本] 植物由来原料や森林認証紙の採用を推進 RSPO正会員加盟
プラスチック削減	石油由来のプラスチック、バージン原料の削減	<ul style="list-style-type: none"> バイオマスプラスチック採用パッケージ数：10SKU [日本] リサイクルプラスチック採用パッケージ数：15SKU [日本]
	プラスチックリサイクルシステムの検討	<ul style="list-style-type: none"> 哺乳器リサイクルキャンペーンの実施 (約9,000本の哺乳器を回収) [シンガポール]
汚染の予防	産業廃棄物原単位 年1%削減 ※売上高原単位	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物原単位 2019年度比 45.8%削減
環境負荷軽減のナレッジ共有	環境負荷軽減のナレッジ共有	<ul style="list-style-type: none"> グループ全社でESG活動のナレッジを共有
環境マネジメントシステムの導入	グループ工場でのISO14001取得率 100%	<ul style="list-style-type: none"> グループ工場取得率 100%
環境対策コストのねん出	各拠点における環境対策活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> 各拠点における環境対策活動を進行中
3.ステークホルダー対応力向上		
CSR調達の推進	CSR調達方針の策定	<ul style="list-style-type: none"> CSR調達方針を策定 サプライヤーの皆さまとのエンゲージメントに向けた準備を開始 [日本]
消費者への責任ある対応	VOC (Voice of Customer) 活動の強化	<ul style="list-style-type: none"> 消費者志向自主宣言の活動状況を開示 [日本]
地域に対する社会貢献活動	社会貢献活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> 早産児支援 授乳・さく乳室支援 (世界21カ国 9,465カ所 (2020年12月末現在)) 育樹キャンペーン (植樹活動) 学校での安全教育支援 事業所周辺の清掃活動 病産院や支援団体への寄付 IR面談件数 424件 (2020年12月期合計)
株主・投資家との責任ある対話	IR面談件数 年間300件以上	
4.人材の「質」の向上		
人材育成方針の明確化	人材育成方針の策定	<ul style="list-style-type: none"> キャリアパス、各役割 (グレード) に紐づく教育体系を整備 [ビジョン]
グローバル人材育成・採用	グローバル人材育成プログラムの作成	<ul style="list-style-type: none"> グローバル人材育成プログラム案の作成を進行中 [ビジョン]
各部門の専門性強化	専門性が強化される教育体系の整備	<ul style="list-style-type: none"> 各部門で必要となる専門的なスキルとその教育体系の整備を進行中 [ビジョン]
5.働きやすい環境づくり		
ダイバーシティの推進	ダイバーシティの推進	<ul style="list-style-type: none"> 女性の意識改革のための外部団体 (J-Win) へ2名参加 [ビジョン] 2020年復職ママ会のオンライン開催 (復職者8名参加) [ビジョン]
	女性管理職比率の向上	<ul style="list-style-type: none"> 2019/1期 16.9%→2019/12期 19.7%→2020/12期 21.3% [ビジョン]
	男女の1か月以上の育児休業取得率 100%維持 [ビジョン]	<ul style="list-style-type: none"> 2016年1月期から対象社員100%取得継続 (2020年：男女計16名取得) [ビジョン]
多様な働き方への取り組み	多様な働き方を推進する制度の拡充	<ul style="list-style-type: none"> 2019年より運用開始していたテレワーク制度の利用要件を緩和し、在宅勤務体制を整備 [ビジョン] ライフデザイン休暇・休職取得者実績：2020年 2名取得 [ビジョン]
ワークライフバランスの推進	有給休暇取得率 70%以上 [ビジョン] 健康経営の推進	<ul style="list-style-type: none"> 有給休暇取得率 63.6% (2019年 69.5%) [ビジョン] 社長から社員に対し、健康経営に関するメッセージを発信
6.強固な経営基盤の構築		
新たな人事制度の導入	新たな人事制度の導入	<ul style="list-style-type: none"> 役割別に求められる役割定義を策定し、それに合った等級・評価・報酬とした新人事制度を制定 (2021年1月16日より新人事制度導入) [ビジョン]
リスクマネジメント	リスク対応力を強化	<ul style="list-style-type: none"> 各事業本部においてリスク低減策を実施 ビジョングループ全体でリスクマップ・シナリオを見直しまたは作成し、更新を実施
コンプライアンス強化	コンプライアンス強化施策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ビジョングループ全社において企業倫理綱領を用いたコンプライアンス教育を実施 ビジョングループ全従業員を対象としたコンプライアンスのモニタリングチェックを実施し、ビジョングループ全体におけるコンプライアンスに関する課題を抽出
ブランド力強化	ブランド施策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 各種ブランディングツールを制作し、グループ全体へ新ブランドに関する説明会を実施するなど、新ブランドの社内浸透を推進 本社ショールームのリニューアルを筆頭に、各社屋やウェブサイト、各種マテリアルへ新ブランドを反映
ESG対応力向上	ESG取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> サステナビリティ委員会の新設 非財務KPIを設定し、課題解決に向けたPDCAを実施 非財務情報のWeb開示充実 社員へのESG浸透のため、月1回、ESGをテーマとした社内報をグループ全社員へ発信